



今月の視点

老いの覚悟、「卒寿」を迎えて ～私の尊敬する真田新之助税理士先生の随筆～

—老いの覚悟—【1】

死は誰にでもやって来ます。好むと好まざるとに関わらず、死は避けられないものです。如何に立派な葬儀を行っても、死んだ本人には分からないのです。

それより死んだ後のことをスマートに妻や子供がつかないで行ってくれるように、生前に覚悟して、整理手続きのおおよそのことを、残しておく方が、親父は凄かったと言われると思います。

次にそのような点を順次述べて行きます。

(1) 葬儀のポイント

死去の通知を知らせる範囲を指定しておき知らせて貰いたくない人物は、はっきりと指定します。香典、供花は頂くと後の返礼の時に苦労しますので、相続人たちが難儀をしないように、拝辞しますと決めておきます。通夜、葬儀での参列者へのお礼の言葉は、作文を作っておきます。

(2) 相続について

遺産を子供たちに相続させる時に、考えておくことを資料として残しておきます。

- ①生前に贈与した金銭で不公平にならぬように、何をいつ、どれだけ、誰に贈与したのか、記録を分かるようにしておきます。老妻を誰が面倒を見て行くのかも決めておく方が良いのではないのでしょうか。
- ②不動産は使用中のものはその方法を考慮に入れて、相続人を決めると良いと思います。居住用のもので税法の特例の対象になるものは、きちんと相続割合を考えて決めておきます。
- ③預貯金、株式などの有価証券、信託、ゴルフ及びレジャー会員権、書画骨董、などの行き先を指定しておく、争いを防ぐことにつながります。
- ④預貯金の中で生前に大きい資金の動きのあるものは、その動きの理由をはっきりさせておきます。思わぬ所に思わぬ資金の使い方が分かってくることがあります。
- ⑤生命保険の証書などの保管場所、郵貯年金の証書、厚生年金や国民年金の証書、それらがすぐ見つかる場所を教えてください。
- ⑥基本的なことを上げたのでその他気づくこともあると思います。

【みらい経営グループ主催望年会のご案内】

異業種交流会兼望年会を開催いたします。

日時:平成30年12月14日(金)18時30分～20時30分(18時受付開始)

会場:レストラン「白鳥物語」 地下鉄日比野駅より徒歩12分

※望年会のご案内は同封の案内状をご覧ください。

(3) 医者との付き合い

症状が進むと患者である自分に、苦痛が出てきます。延命処置は頼むか頼まないか、耐え難い苦痛が出てくるようになったときはどうするか、患者本人である自分の気持ちが優先されるよう、意識がはっきりしているうちに、希望事項を意思表示しておきます。

(4) 認知症が出たとき

自分に認知症が現れてきたらそのあと誰に相談して処理を任せたら良いか、相談相手を1～2名決めて子供たちに伝えておきます。ただ人間誰が先に死ぬか分かりません。そのことを含んで複数名決めておく方が良いと思います。

(5) 寺社との付き合い

付き合いの度合によりますが、誰がどのように、続けて行くのか、寺社との付き合い方も含めて、指示しておきます。仏教であれば彼岸や、お盆の法要にどの程度の人に声をかけるか、社寺の行事にどの程度参加するのか、その都度支払うお布施の額を誰が負担するのか、遺産分割のときに決める材料になるよう、仏壇や墓のお守りの費用も含めて希望を文書にして残しておくが良いと思います。

(6) 墓の処理について

墓は故人の遺骨が納められているのが原則です。最近夫の墓に入りたくない妻がいたり、後に迷惑を掛けたくないといふ海に散骨したりと墓に対する考え方も変わってきました。墓終いするのか、永代経で済ませるのか、残される世代の考え方も頭に入れて本人の意思文章にして残しておきます。

(7) 仏壇の変更

仏壇も住居によって設置場所が違ってきます。地方では大きい仏壇がその家の格式を表すものとして、正面一間もする大きいものもありますが、マンションなどでは小振りのものが良いという場合もあります。問題は中に安置する位牌、仏像、などに家族がどのように関心があるか、お守りしていく責任を感じる家族がいるか、それなりの意見を斟酌して決めるようにします。

(8) 仏壇変更の手段

その場合まず旦那寺の住職に相談し、古い仏壇の性を抜き新しい仏壇に性を入れて貰う、という手続きが必要です。おおよそ5～8万円程度の費用がかかります。ただし中に入る仏の数によります。

本人が自分の死後に揉めることのないようにと、故人の遺志として処理できるように、文書として残しておく、親父は凄いなと評価されると思います。更にもその内容は密かにして、死後あるいは死の直前に分かるようにしておくなら、より高くに評価されると信じます。

—老いの覚悟—【2】

あの世ではお金はいりません。持っていきません。生きている内に使ってこそお金の有り難さがよく分かります。

(1) 病気になったとき

まず自宅近くの医師に相談し、紹介を頂いて設備の整った大きな病院で診察を受けます。費用は若干かかりますが、命には変えられないと覚悟を決めます。どんな病気でも、初期に病源が見つければ、処置を適切に受けることができ、癌のような病気でも心配のないように手当てがつかます。この場合の費用の多寡は問題ではありません。要するに今現在手元にお金がどれ程あって、さしあたり病気にどれ程必要かを見たとき、不足するか、充分足りるかの判断を適切に行うべきです。

手元のお金がどこに、どのようにあるか、家族に適切に伝えておくことが大切な問題です。銀行名、支店名、口座番号、口座名、所在地、などを書類として伝えておくことが、大切だと覚悟することが必要です。

(2) 俗に言う、死に際を綺麗にと言う形

苦痛に顔がゆがんだり、痛さに引きつったような顔は、したくありません。医師に延命処置を執らないでということ、死期が早まっても良いから痛み止めをお願いしますと言う勇氣です。病気が

進行したら自己判断ですることになります。その覚悟を年齢が進んで来たら、言える気持ち、を強く持つことが必要です。

そのときまで物欲や金欲にこだわる人がいるそうですが意味がないと思います。あるお金はしっかり使って、欲深い人間だったと言われたいように死にたいと思います。

(3) 身辺整理

本人はもちろんですが子供たちの仲は上手くいっていますか。親戚付き合いは良好な状態ですか。隠しごとはありませんか。万一妻以外の女性、隠し子などは揉める元になり、内輪の人間では相談はしにくいものです。その為に心許せる友人を是非1～2名持ちましょう。

万一のとき、身代わりになって悪役を引き受けてくれるような、そういう友人がいれば最高です。本人の隠しごとを一人だけでも知っていてくれる友人は、金の草鞋を履いても探せと昔の人は言いました。もちろん知恵があり、きちんと後始末をしてくれる能力のある友人です。難しいかもしれませんが、是非探しておいてください。

妻を大切にしていますか。お金はもちろんですが、お体も大切にしておられますか。更年期障害も乗り越え、閉経し元気一杯の妻は、自分の知らないところで気晴らしているとはよく聞く話です。金婚式を間近に控えたご夫婦が破滅では悲しい限りです。自分がお元気な内に家庭円満に心がけることが大切です。如何に立派な方策を立てても、夫婦円満でなければ誰もその方策を信用しません。

(4) 最後は二人の協力が密である

朝飯を妻が作り、それを食べて自分は何とか教室へいそいそと出かけます。帰るとひとしきり教室での出来事をぐだぐだと妻に話し、疲れたと言って昼寝をしてしまうということはありませんか。妻は自分の留守中、食事の後片付け、洗濯、部屋掃除で午前中は天手古舞です。帰った自分は昼寝。夕食は友人と飲み屋へようやく妻は自由時間ができます。しかし、こんな生活は危険が一杯です。定年過ぎて時間が自由になったと言うならば、もっとお二人で過ごす時間を増やし、家庭を守って来た妻を大切に、サービスすべきです。安心して家庭を任せられたから、自分は外で後顧の憂いなく働くことができたのです。

妻には家庭と家族を守って来たということがあり、自負があります。二人で頑張ったのが夫婦なのです。その密なる関係は絶対失ってはいけません。万一、自分が脳梗塞で倒れた、妻が心臓発作で倒れた、というようなとき助けられるのは自分であり妻でしかありません。平素、二人が密であればあるほど、さっと手を差し伸べ、力を出し合い、お互いを助けるでしょう。二人が点でバラバラの生活、お互いを思いやる気持ちが欠けてくると、悲惨な生活が待っています。

老いの覚悟として自分も数え90歳として卒寿の人間ですので、思いつくまま書いてみました。舌足らずのところはお許しください。

拝受：石川 光男

～みらい経営グループよりお知らせ～

本年**社会保険労務士法人 みらい人事経営**が業務開始します。
今まで以上に皆様の経営にお役立ちできるよう日々邁進してまいりますので、
今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

今月のセミナー

※各セミナー、前日までにFAXにてお申込みをお願いします。

1. 10月20日(土) 将軍の日 ～第55回～
『将軍の日～中期経営計画立案セミナー』(残り5社まで)
時間 10:00～18:00
会費 1社につき54,000円 (昼食代込)
※1名追加毎に3,000円
場所 みらい経営3Fセミナールーム ※終了後、有志による交流会有り
※お申込みは1週間前までをお願いいたします。

2. 10月24日(水) 不動産問題解決セミナー
『担保権付物件の処分・売却でお困りではないですか?』
講師 松本 光輝 氏 時間 16:00～18:45
会費 5,000円
場所 みらい経営3Fセミナールーム ※終了後、有志による交流会有り

3. 10月26日(金) 平川忠雄DVDセミナー
『来年の消費税率の引上げに向けて』
講師 柴田 和浩 時間 17:00～18:00
会費 会員 500円 その他 1,000円
場所 みらい経営3Fセミナールーム ※終了後、有志による交流会有り

4. 11月10日(土) 将軍の日 ～第56回～
『将軍の日～中期経営計画立案セミナー』(残り5社まで)
時間 10:00～18:00
会費 1社につき54,000円 (昼食代込)
※1名追加毎に3,000円
場所 みらい経営3Fセミナールーム ※終了後、有志による交流会有り
※お申込みは1週間前までをお願いいたします。

5. 11月20日(火) 将軍の日 ～第57回～
『将軍の日～中期経営計画立案セミナー』(残り5社まで)
時間 10:00～18:00
会費 1社につき54,000円 (昼食代込)
※1名追加毎に3,000円
場所 みらい経営3Fセミナールーム ※終了後、有志による交流会有り
※お申込みは1週間前までをお願いいたします。

1. 10月25日(木) 第650回 経営者モーニングセミナー

テーマ 「 倫理法人会活用術!! 」

～倫理の学びによりいかなる事業経営ができていますか!?～

講師 村山 明子 氏

時間 AM 6:30 ～ AM 7:30

会費 無料

場所 金山ゼミナールプラザ

※倫理法人会セミナー、事前申込みは必要ありません。

受付で「石川光男の紹介です」とお伝えください。

※会場・・・金山ゼミナールプラザ 〒460-0024 名古屋市中区正木 3-7-15

TEL 052-331-6411

10月の税務と労務

- ・ 8月の決算法人の確定申告、納税 期限(10月 31日)
- ・ 2月の決算法人の中間申告、納税 期限(10月 31日)
- ・ 2月の決算法人の消費税の中間申告 期限(10月 31日)
- ・ 9月分源泉所得税納付 期限(10月 10日)

税理士法人みらい経営 名古屋オフィス (発行元)

税理士・中小企業診断士 社会保険労務士・行政書士 石川 光 男
〒456-0051 名古屋市熱田区四番二丁目14番34号
TEL 052 (651) 6000 FAX 052 (652) 0066
ishikawa@ishikawakk.or.jp

税理士法人みらい経営 半田オフィス

税理士 榊原 睦
〒475-0928 半田市桐ヶ丘一丁目89番
TEL 0569 (26) 1566 FAX 0569 (26) 1569
mbara623@k6.dion.ne.jp

交差点に入ってしまった。ガシャーンというものの凄い音で初めて被害者の

方の車に気付きました。その時の助手席に乗車されていたおじいちゃんの表情を今も鮮明に覚えています。そして、この瞬間からこれまでとは全く違う人生が始まってしまいました。ほぼ無傷だった私は、大破した被害者の車に救護に向かい、すぐに救急車、警察を呼びました。軽傷でしつかりと喋ることができたおじいちゃんには、すぐに車から離れるように誘導しました。運転されていたおばあちゃんは、はじめ気を失っていたのですが、懸命に声を掛け続けているうちに気を取り戻し、喋ることができるようになった時は心から安堵しました。

その後、被害者の方は救急車で無事に病院に向かい、事故処理も終わったころ、警察官から「酒の匂いがする」と言われ、飲酒の検査をしたところ酒気帯び運転が発覚し、私はそのまま警察署に移送されました。その間も被害者の方のことが心配で何度も警察官に聞いていたよつな気がします。しかし、私の思いとは裏腹に事故から2時間後、運転されていた被害者の方が病院

で亡くなられたという報告を取調室で聞かされました。

この時の絶望感は本当に言葉では言い表せません。全てが終わったという脱力感と、これからどうなるか分からない恐怖で頭が真っ白になりました。

その後、私は警察署内で逮捕され、そのまま留置場に入りました。「自分で自分が生き残ってしまったのだから」「自分が代わりに死ねば良かった」「もう生きていてもしょうがない」「そんな事しか考えられなかったよつな気がします。」

そして、2日間の留置場から在宅起訴を言い渡され、私の家族が迎えに来てくれた時に「生きていてくれて良かった。これから一緒に償ってほしい」と

家族から涙ながらに伝えられた時に、人の命は、人の命でしか償うことができないと私一人ですつと考えていた思いが変わったのを感じました。私を支えてくれる人の大切さをその時ほど感じた事はないし、あの時の家族の言葉があったから今こうして前を向いて歩いているのだと思います。家族にしっかりと支えてもらい、受刑するまで何とか、毎日被害者、被害者ご遺族へ

の謝罪、償いの訪問、そして事故現場への献花を続けることができました。

その後、自動車運転過失致死傷罪で懲役2年の刑を言い渡され、今は市原刑務所で日々償いの日々を送っています。「母を返してください」とあの時言われた被害者ご遺族の本当の心情を「ここ市原刑務所での教育で少しずつ理解できるようになってきました。」ご遺族のお母様への愛情、未来への希望、そして、お母様に親孝行する機会も一家団欒の機会も何の前触れもなく一瞬で私が奪い去りました。その事をこれから一生涯自分が死ぬまで常に毎日必ず思い、考え悩み続けながら被害者、被害者ご遺族の心情を常にお察ししながら生きていきます。

(注) (二財) 東京交通安全協会発行「贖いの日々」
— 交通事故はもうたくさん —
から転載したものです。



あがな
贖いの日々

戻らない命

T・M 39歳 会社員

「母を返してください」被害者遺族からの悲痛な叫びが今もずっと頭から離れません。

平成27年のある日、自分は人として最もやってはいけない、かけがえのない人の命を交通事故罪という形で奪う殺人を犯してしまいました。

交通事故を犯した前日の夕方、地元の同級生が誕生日を迎え、親しい仲間と居酒屋で飲むことになりました。連絡が来た時、まだ仕事だった私は、少し遅れて自家用車で居酒屋に行くことにしました。その日は平日でしたが、誕生日ということもあり、日付けが変わる頃まで飲んでいました。飲み終わった後、自家用車で朝の7時ごろまで仮眠を取り自宅に戻りました。この時点でお酒による喉の渇きがあったのを憶えています。

自宅に帰ると、父親が稲刈りをしていたので手伝う為、会社にすぐ電話をして少し遅れる旨を伝えました。8時前ごろにポツポツと雨が降り出し、い

つもは自転車で高校に通う娘から「雨が降ってきたから学校まで送って欲しい」と言われました。私はお酒が残っているのを分かっているながら、「高校まですぐ近くだから」「いつも娘を送っている父が稲刈りをしていて送れないから」「今やっている稲刈りを少しでも早く終わらせなければならぬから」という自分勝手な考えで、娘と娘の友人を車で送って行くことにしました。無事、高校まで送ることができ、急いで家に戻る途中、毎日通っている見通しの良い交差点で事件を起こしてしまいました。

その日の交差点は下水工事の為、片側交互通行になっていました。今思えば、被害者の方の車ではなく、私は下水工事の方ばかり気を取られていたような気がします。被害者の方の車も確認したとは思いますが、お酒の影響と少しでも早く戻って稲刈りを終わらせたいという短絡的な身勝手な考えで一時停止することもなく、そのまま

今この瞬間が 0 (ゼロ) である



え・城谷俊也

十月のテーマ

疾病信号

倫

理研究所が発行する月刊誌『新世』11月号に、山梨県の網野千鶴さんの体験談が紹介されています。

詳細は誌面に譲りますが、夫の悪性リンパ腫発症を機に倫理指導を受け、実践を通じて、夫婦関係の順序を疎かにしていた自分に気づいたという体験です。治療を始めてから2年後には、ステージ4だった夫の悪性リンパ腫が寛解し、その後4年が経過した今も再発は見られないといえます。

さて、数学の世界には「0」という特異な性質を有した数字が存在します。数学的観点に立つてみると、0は何もない「無」の状態を表わしながら、正・負の数の起点となり、0がなければプラスとマイナスも理解しにくくなります。数学的には、プラスもマイナスも必要ですが、無を表わす0(起点)もまた劣らずに重要なものです。

このことを人生に置き換えると、数学と同様に0を自覚した時、自分次第でプラスの方向にも、マイナスの方向にも歩むことができま

す。まず大切なことは、「今ここが0の地点である」と自覚することでしょう。

前述した網野千鶴さんの体験では、夫が悪性リンパ腫を発症し、倫理指導を受けた時が、まさに0の地点であったといえるでしょう。網野さんは、この起点を倫理指導を通じて自覚するに至ります。そして、夫に寄り添い、本来の夫婦の立ち位置に戻るといふ実践で、夫婦仲の改善というプラスの方向に歩んでいきました。

まさしく起点を自覚し、自分自身で前進した体験です。夫の病を自らの起点と受けとめることができたのは、網野さんの責任感の強さでしょう。

しかし、それ以前にも、いたるところに網野さんの0はあったのかもしれない。夫との出会い、結婚に対する家族からの反対、自身の起業。当初は診察を拒んだ夫を説得し、病気が判明したのも、網野さんの行動がきっかけでした。倫理研究所の二代目理事長である丸山竹秋は、著書『0の誕生』

新しき倫理の出発点』の中で、人生における0について、次のように述べています。

すなわち金持は、その裏に貧乏があるぞ、油断するなということであり、貧乏人は、金が懐にころがってくるぞ、喜べということである。病人はよろこべ、健康になるぞということであり、健康者はほやほやしているぞと病人になるぞということである。すべてが、そうである。

私たちの生活の、あらゆる時と場で、大小様々な0地点が表われます。というよりも、日々の一瞬一瞬が0なのでしょう。

しかし、たとえ今が0であると自覚しても、欲やエゴが顔を出すと、歩むべき方向を見失います。ここで必要なのが「心の0化」です。丸山竹秋はそれを「白紙・空・何もない精神」と表現しました。病気に對しても、心を0にしてその信号を受け入れ、行動に移した時、現状を好転させるきっかけになるでしょう。「病気をこわがる、恐れる時代は過ぎた」(『万人幸福の葉』第7条)のですから。